

道路・橋りょうの老朽劣化状況について

都市安全部 道路管理課

道路舗装修繕計画資料

平成25年度に路面性状調査を幹線道路（主にバス路線）の6.8Kmで実施し、5年後の舗装状況（路面性状値）が修繕が認められる4以下になると予測される7,620m〔①〕について、平成30年度までの舗装修繕区間として計画した。

平成30年度に平成25年度と同路線の再調査を行い計画を見直しており、令和元年度から5年後における計画（舗装修繕区間延長10,640m〔③〕）に基づき補修を進めている。

舗装工事費の決算額推移

(単位：千円)

	修繕計画に基づく舗装工事費	補助対象分	単費分	延長 (単位：m)	路線 (各一部)
平成26年度	78,129	30,000	48,129	1,990	市道3325号線 市道1941号線 市道2552号線 市道2990号線 市道1314号線 市道1502号線 市道2428号線 市道2767号線
平成27年度	41,213	22,730	18,483	755	市道百間樋線 市道1508号線
平成28年度	29,891	0	29,891	895	市道3259号線 市道2732号線 市道3325号線
平成29年度	50,124	0	50,124	900	市道2737号線 市道3606号線 市道3259号線 市道81号線
平成30年度	20,890	15,536	5,354	280	市道438号線 市道1025号線 市道1502号線
小計				4,820	②
令和元年度	60,040	588	59,452	810	市道1025号線 市道3325号線 市道1509号線
小計				810	④
合計	280,287	68,854	211,433	5,630	

〔①〕舗装修繕計画（平成26年度～平成30年度）総延長 7,620 m…①
 平成26～30年度の整備延長 4,820 m…②
 進捗率 … ②/① = 63.3%

〔③〕舗装修繕計画（令和元年度～令和5年度）総延長 10,640 m…③
 令和元年度～令和5年度の整備延長〔R1末時点〕 810 m…④
 進捗率 … ④/③ = 7.6%

道路・橋りょうの老朽劣化状況について

都市安全部 道路管理課

橋梁修繕計画資料

平成26年度に橋梁長寿命化修繕計画を策定し、計画的、効率的な橋梁修繕に着手した。

道路法改正により5年に1度の定期点検が必要となり、平成26年度～平成30年度に423橋の1巡目点検を終え、次回点検までに措置を講ずべき判定区分Ⅲ・Ⅳの橋梁が58橋あった。

令和元年度は定期点検が2巡目に入り、計画的な補修によりコスト縮減と予算平準化のため、長寿命化修繕計画の見直しの策定業務を行った。

1巡目定期点検結果(H26～H30)

判定区分	橋梁数	割合
I	119	28.1%
II	246	58.2%
III	58	13.7%
IV	0	0.0%
計	423	100%

区 分	対 策 方 針	対 策 例
I 健全	損傷が生じていない状態のため、特に対策は実施しません。	
II 予防保全段階	軽微な損傷がある状態のため、長寿命化修繕計画に基づき、予防保全の観点から対策を行い、コストの縮減を図ります。	・防水層の設置 ・再塗装 等
III 早期措置段階	今後、構造物の機能や安全性に影響することが考えられる損傷がある状態のため、早期に対策を行い、機能と安全性を確保します。	・あて板補強 ・断面補修 等
IV 緊急措置段階	既に、構造物の機能や安全性に影響する損傷が生じている状態のため、緊急に対策を講じて、機能と安全を回復します。	・床版打替え ・架替え 等

橋梁修繕費決算額推移（5年間）

（単位：千円）

	橋りょう維持費	定期点検委託費		維持補修設計委託費	長寿命化計画策定費	長寿命化修繕計画による維持補修工事費	
平成27年度	145,797	0	—	0	0	145,797	II 9橋 III 0橋
平成28年度	182,315	36,795	135橋	9,000	0	136,520	II 3橋 III 4橋
平成29年度	134,031	68,031	185橋	0	0	66,000	II 3橋 III 7橋
平成30年度	57,744	20,121	100橋	0	0	37,623	II 2橋 III 7橋
令和元年度	240,138	2,805	2橋	16,788	8,338	212,207	II 1橋 III 6橋

Ⅲ判定58橋のうち、令和元年度までに修繕を終えている橋梁数は24橋（41.4%）